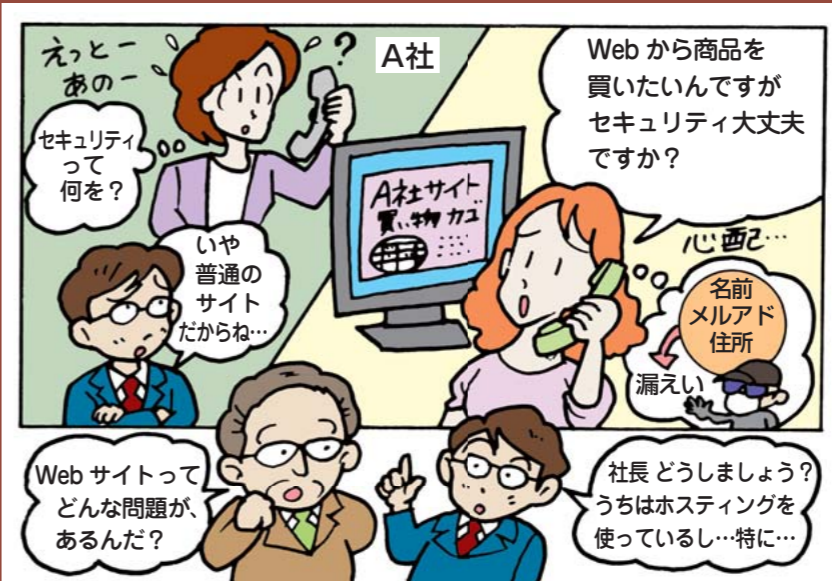


気づかぬうちに会社が顧客を被害者に！ 見落としがちなのWebサイトのセキュリティ対策



Little eArth Corporation

【今回のテーマ】 Webサイトへの攻撃に備えはできていますか？



顧客からの問い合せに
きちんと答えられるようにしたい…

顧客側に入力を求める 画面があったら注意！

Webサイトにおけるセキュリティ事故の多くは、会員登録やログイン、商品購入、情報検索といった、ユーザー側に情報の入力を求める入力フォームで発生す

る。ここにセキュリティ上の問題があると、登録会員の情報が盗み出されたり、サイト来訪者へのウイルス感染を引き起こしたりするのである。

「うちのWebサイトはホスティングを利用してはいるから安心」と考えている方もいるだろう。しかし、これは大きな間違い。ホスティング業者が提供するセキュリティ対策はサーバー部分のみで、入力フォームを含むコンテンツ部分は保証外となっているのが一般的。サービス契約の内容を確認する必要がある。

6万3000円の負担で サイトの脆弱性を診断可能

では、Webサイトにセキュリティ上の問題があるかどうかを確

ITコーディネータからの回答&アドバイス

まずは診断・点検でリスクの現状を把握 気付かぬうちに被害を受けている可能性も



株式会社ラック
IT戦略推進センター センター長
谷 英幸氏 (写真左)
同センター コンサルタント
田口 智子氏 (右)

Webサイトは誰でもアクセスできるため、「攻撃されやすい」ということを認識すべきです。

Webサイトを安全に運営するためには、まずセキュリティ診断を行い、Webサイトの弱点を把握することが重要です。

その弱点に対して必要な対策を実施するのももちろんのこと、問題が再発しないように真因を突き止め、対処することも必要です。

「どうしようか」と悩んでいる間にも攻撃を受ける危険性があるわけですから、自社のWebサイトを早急に点検したいものです。

かめるにはどうしたらいいだろうか。

ラックでは、Webサイトの脆弱性をチェックするサービス「Webセキュリティ診断」を提供している。そのメニューの1つである「初診コース」は、Webの脅威の83%を占める「SQLインジェクション」「クロスサイトスクリプティング」という2つの攻撃に関する対応状況を診断する。料金も6万3000円(税込)なので、どの企業も手軽に利用できるだろう。

この診断で問題点が見つかった場合には、具体的な対処の仕方についてもラックが相談に乗ってくれる。

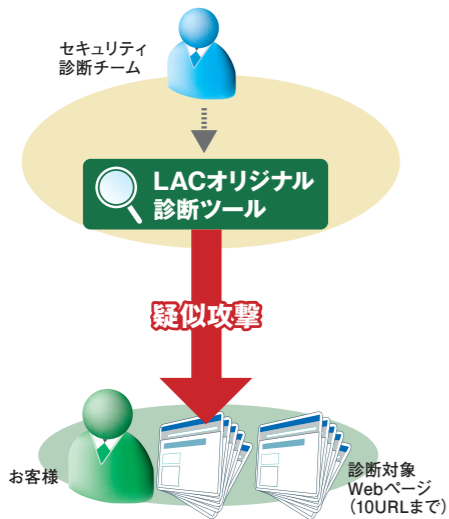
緊急事態の発生時にも トータルサポートを提供

もしも自社のWebサイトが攻撃を受け、被害が出てしまったら――。

そうしたときにも、ラックが強い相談相手になる。セキュリティに関する緊急相談窓口「サイバー119」を開設し、あらゆる事態に対して状況把握から原因分

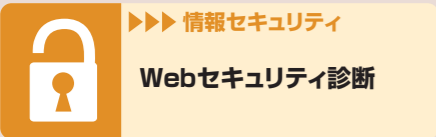


自社のWebは大丈夫？ 調べて安心！ Webセキュリティ診断・初診コース



最も猛威を奮っている攻撃に特化することにより、
迅速な現状把握を実現

お問い合わせ先
株式会社ラック
東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター11F
http://www.lac.co.jp/compass/
電話: 03-5537-2610
メールでもお気軽にどうぞ biz-advisor@lac.co.jp
「COMPASSを見た」とお伝えください。



析、被害拡大防止やサイト復旧の支援、さらに情報漏えいがあった場合の被害者への謝罪、メディアへの告知、関係機関への報告などのサポートも行う緊急対応サービスを提供しているのだ。

事業継続・顧客保護の観点からも、Webサイトのセキュリティ対策を万全なものにするためにこうしたサービスを有効活用してほしい。